

科目名	専門分野				ディプロマ・ポリシー(DP)	DP1 DP2 DP3 DP4 DP5
	母性看護学				担当教員	専任(基幹)教員
	母性看護学領域横断					
履修学年	2年	履修学期	後期	単位数	1	時間数 30
授業目標	1. 女性のライフステージ各期の健康課題に対する支援が解る。 2. 周産期における妊産婦とその家族への看護が解る。 3. 母子の健康の保持・増進と疾病予防を担う政策・事業が解る。 4. 母子のヘルスプロモーション行動を支える提案ができる。					
回	学習内容				方法	担当教員
1～15	1. 健康支援				講義演習	専任(基幹)教員
	1) パフォーマンス課題Ⅰ・Ⅱの導入 　　まとめ・発表					
	2) 母子保健 ①乳幼児健診 子育て支援					
	3) 女性のライフステージ各期の健康課題					
2. 家族と看護 周産期に関する家族看護				講義演習	専任(基幹)教員	
3. 周手術期と看護 帝王切開を受ける産婦の看護				講義演習		
4. 健康回復支援 パフォーマンス課題Ⅱ ワーク・発表				講義演習		
「女性の健康と育児を支える産褥期の看護」 事例：40歳、女性、35歳結婚、夫と2人家族 不妊治療後の妊娠、初産婦 妊娠38週：軽度妊娠高血圧症候群 妊娠39週：自然分娩						
評価規準 評価方法	パフォーマンス課題・筆記試験 100点					
テキスト および 参考文献	系統看護学講座 専門基礎分野 医療概論 健康支援と社会保障制度①(医学書院) 系統看護学講座 専門基礎分野 公衆衛生 健康支援と社会保障制度②(医学書院) 系統看護学講座 専門分野 母性看護学[1] 母性看護学概論(医学書院) 系統看護学講座 専門分野 母性看護学[2] 母性看護学各論(医学書院)					
履修上の 注意点						